

WINDOW

令和2年度JETプログラム任期満了者への 感謝状贈呈式



2020
Autumn
No.73

- 新型コロナの中で…
 - 在住外国人へインタビュー
 - 海外技術研修員OB・OGへインタビュー
 - 世界の高知家の朝ごはんリレー～いただきまーす～
- 当協会実施事業の紹介
 - 多文化共生講座(オンライン)ベトナム編、アフリカ編
 - 新ボランティア制度について
 - 高知県外国人生活相談センターの活動報告&新職員の紹介
 - やさしい日本語普及事業及び「外国人との共生に向けてのセミナー」の報告
- JICAボランティアによる活動報告
- INFORMATION BOARD
 - 事務局長着任の挨拶
 - 日本語教室マップ

新型コロナ の中で…

在住外国人へインタビュー

新型コロナウイルスは、人々の暮らしや医療、経済、観光等に大きな影響を及ぼしています。高知県内に住む在住外国人は、この状況をどのように受け止め、感じているのでしょうか？今回、4名の在住外国人へインタビューをしてみました。



イルハム・ラハマト・ ディナタさん(インドネシア)

高知競馬場 厩務員

●生活で変化したことは何ですか？

一日中、競馬場で厩務員として過ごしていますので、特に変わりはないですね。仕事が終わったら、競馬場を一周して30

分程走っています。ただ、コロナ前までは、職場の仲間達と時々市内まで飲みに行っていました。年齢が近い人が多いので、職場で沢山友達が出来ました。

●大変なこと、不安なことは何ですか？

毎日競馬場にいるので、今の生活で不安なことはあまりありません。インドネシアには家族がいるので心配していますが、母、父、兄弟5人も大変元気にしています。そういえば、最近母が手作りマスクを送ってくれたんですよ！

●家で楽しんでいること

寮に帰ったら、日本の映画を見て日本語の勉強をしています。おかげさまで、大体の日本語は聞き取ることができます。

●コロナが落ち着いたら、してみたいこと

アメリカやヨーロッパに行きたいです。30歳までに、自分で乗馬クラブを経営したいので、そこで色々な事を勉強したいです。毎日が勉強です！今年の9月には、インドネシアへ帰り日本語検定を受験予定です。まずは、合格して、また日本へ戻ってこることが目標ですね。



ガジェ・シングさん(インド)

インド料理ゴータマ
ひろめ市場勤務

●生活で変化したことは何ですか？

仕事面では、大分変化がありました。私はひろめ市場で働いていますが、2か月間店を閉めていました。父も、10年前から高知で働いていますがずっと休んでいました。

●大変なこと、不安なことは何ですか？

すっかり客足が遠のき、来店するお客さんの数が減りました。売上の心配もありますが、それ以上にお店での出会いは、僕にとってかけがえのないものなのでとても寂しいです。それから、インドでは一日何千人と感染しているのが家族のことも気になります。

●家で楽しんでいること

ほとんどの時間を友達と電話して過ごしています。日本語を上達させるには、座学も大切ですが、僕は日本人とコミュニケーションすることが一番の近道だと思っています。それから、香川県にいる友達に電車で行って家で遊んだりしていますね。最近、ジムにも通い始めました。家にずっといる事は難しいので、人混みの少ない所には時々出掛けています。

●コロナが落ち着いたら、してみたいこと

コロナがなければ、今年5月にはインドへ帰る予定でした。2年間、インドに帰っていないので早く帰りたいです！



ミンダ・デットマンさん(アメリカ)

高知県国際交流課 国際交流員

●生活で変化したことは何ですか？

在宅勤務が増えました。また、観光翻訳の仕事が減りましたが、その分、他の業務に手が回り時間に余裕ができたと思います。

●大変なこと、不安なことは何ですか？

一番は、やはり母国に帰れないことです。帰っても日本へ戻れないですし。それから高知県ではあまり緊張感がないところが心配です。けど考えすぎると体に悪いので、コロナのニュースは必要最低限にしか見ないようにしています(笑)

●家で楽しんでいること

- 編み物(セーターベストを制作中。去年は1年かかっていたのが、二回目は半年で作れるように。)
- 読書(アメリカで流行り中の電子図書館アプリを利用中。現地の図書館のカードを持っていれば、ネットでeBookやオーディオブックが借りられる。)
- サワードウ作り(伝統的なパン作りは、現在アメリカで流行中。完成まで6時間~12時間程かかる。)

●コロナが落ち着いたら、してみたいこと

前から日本にいる間にニュージーランドに行きたいと思っていました。アメリカから遠くても、日本から近い国が沢山あります。早くコロナが収束してほしいと思います。



トゥ ティ モニさん(ベトナム)

製造業 技能実習生

●生活で変化したことは何ですか？

スーパーでパンを作る仕事をしています。とくに仕事に影響はありませんでした。会社の人からいろいろ教えてもらって安心しました。10万円の給付金の申請も会社が手伝ってくれました。感染しないように、とても気を付けています。マスク、手洗いなど。買い物は毎日行っていますが、1週間に1回ぐらいにしました。寂しいときは外に出かけていたけど、今はできません。1週間に2回ぐらいベトナムの家族と連絡をとっています。

●大変なこと、不安なことは何ですか？

はじめてはとても心配した！なんにもわかりませんでした。日本語のニュースを辞書で調べたりして情報を得ました。マスクが売ってないときは、とても心配でした。会社に相談して、会社が私たちに買ってくれたので安心しました。

●家で楽しんでいること

パソコンのソフトやYouTubeで英語と日本語を勉強します。運動することも多いです。一緒に住んでいるベトナムの仕事仲間が運動があまり好きじゃないので、1人でベトナムのスポーツをすることがあります。「ダーカウ」という、バトミントンの羽根のようなものを足で蹴って遊ぶスポーツ)

●コロナが落ち着いたら、してみたいこと

大阪など日本の色々な場所の旅行をしたいです。大阪でおいしいものを食べたり、有名な所に行ったり、日本語での会話も練習したいです！

新型コロナ の中で…

海外技術研修員OB・OGへインタビュー

高知県国際交流協会(KIA)では、高知県からの委託を受け、ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンから研修員を受け入れています。今年度は新型コロナウイルスの影響により2020年度海外技術研修員の受入は中止となりました。そこで、海外技術研修員OB・OGに、現在の国での生活の様子を伺ってみました！



川上 カミーラさん(ブラジル)

2015年度海外技術研修員

●生活で変化したことは何ですか？

仕事やプライベートで、様々なイベントや会議に出席していますが、今は対面ではなくオンラインで参加しています。しかし、そのおかげでデジタルマーケティングや編集プログラムについて学ぶ機会が増えて、とても勉強になっています。

●大変なこと、不安なことは何ですか？

ブラジル人は、マスクを使うことに慣れていないため、ほとんどの人がマスクを使用していないし適切な使い方をしていません。だから非常に危険だと思っています。テレビでもコロナのニュースばかりで不安になっています。また、対面で話すことができないので、仲間を助けたくても助けられないという葛藤に悩んでいます。

●家で楽しんでいること

3月から、職場があるサンパウロから離れ、実家に住んでいます。コロナ前までは、家族とゆっくり過ごす時間が全くありませんでした。しかし、今では毎日大好きな母の手料理を食べています！サンパウロのアパートより広くて快適ですし、犬と遊ぶこともできます。

●コロナが落ち着いたら、してみたいこと

アクティビティを色々したいです！それから、好きな人と一緒に過ごしたいです(笑)最近家はいる時間が長すぎるので、運動もしなくちゃいけないですね。以前はジムに行ったりランニングをしていましたが、最近は家で筋トレをしています。



岡辺 塚本 豊さん(パラグアイ)

2017年度海外技術研修員

●生活で変化したことは何ですか？

大好きなスポーツができない事がとても残念です。コロナ前までは、サッカーやバレーボールをよくしていました。今はレストランで食事もできないですし、いつもマスクをつけなきゃいけないのも大変です。

●大変なこと、不安なことは何ですか？

パラグアイの経済が心配です。今、どのお店もほとんど閉まっています。

●家で楽しんでいること

家では、日本のバラエティー番組をYou Tubeでよく見ています。好きな番組は、「世界の果てまでイッテQ」、「ザ！世界仰天ニュース」等です。それから、毎週日曜日は友達10人ぐらいで集まってモトクロスをしています。今はそれが一番の楽しみ！家でバーベキューやトランプもしています。

●コロナが落ち着いたら、してみたいこと

ディスコへ行きたい！街まで出かけて、踊って歌って騒ぎたいです。スポーツもしたいし、レストランへ行って日本料理を食べたいです。現地では、「ヒロシマ」という日本料理店がとても人気です。日本人シェフが料理を振る舞ってくれて、お寿司も食べられます。

世界の高知家の朝ごはんルー

いただきます

日本国内や世界中に、高知にゆかりのある・高知が好きな「高知家」の輪が広がっています。そんな高知家の朝ごはんを交代でFacebookで紹介していますが、今日は誌面で2人の朝ごはんを紹介します。朝ごはんから見てくる、色々な国の生活や文化を楽しんでください！



オーストラリア在住 クレアさん

おはようございます。私の名前はクリアです。今はオーストラリアに住んでいますが追手前高校のALTとして高知に1年間住んでいました。いまはオーストラリアで動物看護師になるための勉強をしています。

高校や高知を懐かしく思っています！また高知でとくに恋しいのは、田舎ずしと柚子で、高知の幸せな時間を思い出します。

私の朝ご飯として好きなのは、「ベジマイト トースト」やフルーツで、コーヒーはいつも必ず飲みます。もしかしたらみなさんは知らないかもしれませんが、オーストラリア人は「ベジマイト」が大好きです！ベジマイトの見た目はわるいですが、とても美味しいんです。色は茶色で、塩辛い、パンに塗るクリームで、うまみ成分を含んでいます。パンにベジマイトとバターをつけて食べることもできます。私は日本の朝ご飯が恋しいです！

みなさん安全に健康にお過ごしください。

オーストラリアから愛をこめて クレアより

クリアさんの朝ご飯、ベジマイト！▶



カザフスタン出身高知在住 アセムさん

カザフスタンから来た高知大学の留学生ガリム アセムです。昨年の9月に高知にきました。高知の思い出は海が近くてとってもきれいなことと魚がおいしいことです。最近はコロナウイルスの影響でどこにも行ってないですが、バイトしたりオンライン授業受けたりドラマ見たり自炊したり充実しています。

大家族の家の朝ごはんはこんな感じです。うちではみんなお茶を飲むのがすきでいつでもお茶を飲めるように毎日机の上にパンとお菓子などを並べています。(カザフスタン人は暇な時いつもミルクティーを飲みます。一日に三回か五回飲んでます)。「ソルバ」というスープと「パウルサーク」というカザフスタンの伝統的なパンも食べます。パウルサークはイスラム教の影響で毎週金曜日必ず作ります。亡くなった家族の祈りになるらしいです。

家庭によって朝ごはんは様々です。例えばロシア系の家族はボルシチとピロシキ食べます。

●簡単なレシピ

- ・ソルバは羊肉と麺をゆでたスープです。調味料は胡椒と塩です。胡椒の代わりにマヨネーズを入れてもおいしいです。
- ・パウルサークというパンは小麦を油で揚げて作ります。
- ・ピロシキは白菜やじゃがいもや羊肉を入れたパンです。
- ・ミルクティーは紅茶にミルクと塩を入れます。

▼アセムさんの朝ご飯



多文化共生講座 オンラインイベントを開催しました！

令和2年度より、異文化理解講座・出前講座は多文化共生（出前）講座へと名称が変わりました。また、従来の対面式の講座に加え、ZOOMを利用したオンライン講座を開始しました。今後も、様々な国の文化・生活などの紹介や交流を通して多文化理解・共生を促進し、県内外に発信していきます。

■ 第一回 ベトナムを知る、そして行動する ～JICA海外協力隊とKIAの活動より～

令和2年6月20日、JICAと共催でオンラインイベントを開催しました。

KIAの多文化共生講座の事業としては、初のオンラインでの開催となりましたが、最後のフリートークでは時間が足りない程沢山の質問があり、終始大変盛り上がりました。講師の元JICA海外協力隊員の濱田瑞葵さんに、作業療法士としてベトナムの病院で働いた経験を元に、ベトナムの紹介や体験談を語って頂きました。中部、南部、北部で季節が異なることや日本ではあまり知られていない国民性等について知ることができました。オンラインでのイベントは、初の試みでしたが、次へと繋がる非常に楽しいイベントとなりました。



■ 第二回 多文化共生講座アフリカ編オンラインアフリカツアー

～ウガンダ・ガーナ・エチオピアの人と魅力に触れる～



令和2年8月23日、第二回目となるオンラインイベントをJICAと共催で開催しました。JICA海外協力隊員として2年間ウガンダに滞在経験のある川島さん、ガーナ出身で現在高知大学留学生のマウコさん、同大学留学生エチオピア出身のリッカさんの3名に講師として話して頂きました。冒頭では、JICA四国の廣瀬さんより、先進国と開発途上国の違いについてクイズを交えてお話があり、日本とアフリカのJICAの支援プログラムや協力隊事業の説明がありました。川島さんはコミュニティ開発分野で水の防衛隊として、ウガンダで活動した経験やそこの生活について、マウコさん、リッカさんは自国の紹介や日本との違い等について話しました。今回は、沖縄、北海道、京都等県外からも沢山ご参加頂き大盛況でした。



※出前講座をご希望の方は、当協会HPより、申込用紙をダウンロードして申し込んでください。



ボランティア制度が新しくなりました！

随時募集中！

当協会では、外国人生活相談センターの新設や、在住外国人の増加から多文化共生事業を強化するため、2020年7月に下記のとおりボランティア制度の見直しを行い、登録の更新をいたしました。新設したサポーターについても早くも、60人【2020年8月14日時点】の方に登録いただきました。今後ともよろしくお願ひします！

	①一般語学ボランティア	②災害時語学ボランティア	③日本語ボランティア	④ホストファミリー
新制度	国際交流のイベントなどの通訳、催物情報などの翻訳	災害前の在住外国人への啓発及び災害時における通訳・翻訳	在住外国人等への日本語学習の支援	外国人を家庭に受け入れる
	⑤高知県外国人生活相談センター サポーター [NEW] ・外国人住民が意思疎通の補助を必要とする場合に関係機関に同行しやさしい日本語でサポート ・出張相談会において当日の開催の補助や事前の外国人住民への広報協力 ・その他必要に応じてセンターと連携 ・外国語ができる場合はセンター事業や依頼のあった関係機関での通訳や翻訳(外国語⇄日本語)			

*旧制度の「観光」・「サポート」分野の語学ボランティアについては廃止いたしました。

*③④⑤については外国語ができる必要はありません。

高知県外国人生活相談センター

Q&Aコーナー

2019年5月にオープンしたセンターには、
 去年度10ヵ月間321件の相談がありました。

Q1. どのような相談が多いですか？

新型コロナウイルスの影響を受け、仕事が減少して困っているといった相談や、10万円の特別定額給付金の申請方法についての相談がよくあります。

そして、在留資格についての問い合わせも多いです。例えば、新型コロナウイルスの影響により母国に帰国ができないとか、一時帰国中の母国から日本に戻れないといった事例が最近ありました。また、結婚の手続きや結婚後の在留資格変更に関する相談もあります。これら在留資格の相談に関しては、適宜、高松出入国在留管理局と連携して対応しています。

Q2. 最近、高知県に住むベトナムの方が増えてきていますが、どうしてですか？

高知県に住むベトナムの方は2019年12月時点で1,114人おられ、前年から約38%も増加しています。その多くは、技能実習生で占められています。これは、農業や

漁業、製造業、卸売業・小売業、建設業での人手不足がその背景にあり、ベトナムの他、フィリピン、インドネシア、中国からの技能実習生の多くがそういった業種で働いていますが、その中でも特にベトナムの技能実習生が増えているためです。

Q3. 日本人からの相談もありますか？

日本語が話せない外国人の代理として来られたり、技能実習生を雇用している事業所の方もお越しになります。また、役場などから外国人に関係した相談を受けることもあり、こういった事業所や役場、その他の団体からの相談も多くなっています。

Q4. 高知県外国人生活相談センターサポーターの募集が開始されました。今後、サポーターに期待していることを教えてください。

例えば、外国人が市役所やハローワークで必要な手続きをする際に、そばで寄り添ってサポートすることの大切さを、相談対応する中で、いつも感じていました。サポーター制度ができたことで、現場で通訳などの支援が可能になり、また、遠方で困っている外国人にも細やかな対応ができるようになります。サポーターの皆様には、それぞれのお住まいの地域で活躍してほしいと思っています。県内全域くまなく対応できる相談体制を作り、高知県に住む外国人がより快適により安心して生活していただくことが目標です。

サポーター募集中！

当センターでは多文化共生社会の実現に向け、日本での生活や日本語に不慣れな外国人住民の手助けをする「高知県外国人生活相談センターサポーター」を募集しています。やさしい日本語（外国の方にも伝わりやすい簡単な日本語）や外国語でコミュニケーションが取れる方等ぜひご登録ください！なお、登録にはガイダンスへの参加が必要となります。ガイダンスは随時開催しておりますので、ご興味のある方は当センター（Tel：088-821-6440）までご連絡ください。

サポーター募集やガイダンス開催情報は、
 当センターHPの「お知らせ」欄からどうぞ！



ガイダンス風景

新職員よりご挨拶

樋口 夕希子



こんにちは！私は春からこの外国人生活相談センターで働いています。ここにはいろんな国の方が来られたり連絡してきてくださったりするので、日々世界とのつながりを感じ刺激を受けながら仕事に励んでいます。また、多様な相談を受ける中で、私自身も毎日新しいことを吸収し学びながら、相談者の心に寄り添ったサポートを目指し頑張っています。外国のみなさんにも安心して日本での生活を送ってもらえるよう、そして、高知の暮らしっていいなあ♪と思ってもらえるよう、少しでも力になれたらうれしいです。不安に感じるようなこと、わからないことがあれば気軽に相談してくださいね。

「外国人との共生に向けてのセミナー」を開催しました。

2月3日、4日の両日、一般社団法人グローバル人材サポート浜松 代表理事 堀 永乃氏を講師にお迎えし、南国市国際交流協会との共催で「外国人との共生に向けてのセミナー」を開催しました。

令和2年2月3日(月)

テーマ

「外国人従業員とのよりよいコミュニケーション —外国人材育成の観点から—」

参加者:外国人を雇用する事業者や監理団体の方々など57名

令和2年2月4日(火)

テーマ

「地域とつながる『やさしい日本語』という手段
暮らし・教育・医療・防災etc.の場面で —浜松の取り組み事例から—」

参加者:行政や公的団体の方々など73名



一般社団法人
グローバル人材サポート浜松
代表理事 堀 永乃 氏

1日目は、外国人材受入制度を取り巻く状況や外国人従業員と良質な人間関係を築くためのコミュニケーションの手法、企業や地域が世界に選ばれる場所になるために外国人材を強みに変えることの必要性などについて講義がありました。2日目は、様々な場面で活用できる『やさしい日本語』についての講義と書き換え演習を行いました。

両日とも、終始和やかな雰囲気の中、参加者のみなさんは、講師のお話真剣に耳を傾けたり、熱心にグループワークに取り組んでいました。

協会では、今後も多文化共生の推進に向けて『やさしい日本語』の普及に努めてまいります。



メモを取りながら講義を聴く参加者のみなさん



グループワークに取り組む参加者のみなさん



『やさしい日本語』書き換え演習

使ってみよう! やさしい 日本語①

■「やさしい日本語」とは

普通の日本語よりも簡単で、外国人も分かりやすい日本語のことです。

■なぜ「やさしい日本語なのか」

○外国人にわかりやすい

高知県の在留外国人数は4,967人(2019年12月現在)。近年は、ベトナムやインドネシア、カンボジア、ミャンマーからの技能実習生等が増え、国籍が多様化しています。すべての外国人に対して、必要な情報を全ての言語に翻訳して伝えることは不可能ですが、簡単な日本語であれば理解できる外国人は多いのです。

○日本人にもわかりやすい、使いやすい

子供や高齢者、障がい者にもわかりやすく、ポイントさえ押さえれば誰でも使うことができます。

■やさしい日本語への言い換え例

- 外出は避けてください。→ 外に出ないでください。
- 無料 → お金はかかりません。
- 弁当持参 → 昼ご飯(昼に食べる物)を持って行くこと。
- 大津波警報 直ちに高台へ避難してください。→ 大きい津波がきます。今すぐ、高いところへ逃げてください。

「フィリピンでのJICAボランティア活動」

— JICA海外協力隊2017年度4次隊
吉村 綾乃 (コミュニティ開発)

私は、2年間フィリピンで活動していたJICA海外協力隊の吉村綾乃と申します。職種はコミュニティ開発といい、地域住民が望む生活向上や地域活性化への寄与を目的としており、私は主に有機農業に関する活動をしていました。その一環として、木材や竹などを炭化させ、木炭や竹炭をつくる際に発生する煙の成分を冷却して得られる木酢液の普及活動に取り組んでいました。現地で調達可能かつ農家が継続的に木酢液を使えるようドラム缶、竹を利用した簡易装置の設置、ココナッツの殻や米のもみ殻などを材料とした木酢液の生産、有機肥料として現地の状況に見合った適切な施用法について指導していました。

隊員は、基本的に1つのコミュニティへ1名派遣されます。そのため、活動は配属先の人、地域の人の協力がなければ起こせません。まずは周りに自分を受け入れてもらうことから活動は始まります。私が最も大切にしていたことは、出来る限りフィリピン人と衣食住を共にすることでした。とにかく彼らの生活様式や特徴を観察し、真似てみるのが活動の第一歩でした。単純かつ当たり前のように思えますが、その時間を共有することは、言葉ではないコミュニケーションを図ることができ、これらの積み重ねによって、信頼関係を築くことができ、フィリピン人と共に楽しみながら活動へ取り組み、目標達成できました。

協力隊事業は日本国民皆様のご理解・ご支援の下で成り立っております。現在、新型コロナウイルス

の影響で、全世界から全隊員が帰国し、国内待機中の隊員が大勢おりますが、いまだ再赴任および派遣の見通しは立っておりません。この寄稿が、協力隊事業や現地での隊員活動を知るきっかけとなりましたら幸いです。最後までお読みいただきありがとうございます。



フィリピンの伝統料理「レチョン」(豚の丸焼き)



ホストマザー94歳の誕生日会にて



大学生たちと企画・開催した異文化交流会



農家さんに向けた木酢液セミナー



地域の奥様方と楽しくズンバ

INFORMATION BOARD

当協会 事務局長着任のご挨拶

本年7月、業務執行理事兼事務局長に就任した勝賀瀬 淳しょうがせです。

私は、東京オリンピックを控えた昭和34年に仁淀川流域の町で生まれました。当時は、県内でも大学でも外国人に会うことは殆どなく、麻雀卓を囲んで、語学学習に精を出すことが、私にとっての唯一の国際化でした。

その後、高知県庁に入庁し、平成の市町村合併や商工業の振興等を担当すると共に、新しい時代のグローバル人材を育成する国際バカロレア教育の導入等にも関わらせていただきました。

大学卒業からほぼ40年。私の故郷には「仁淀ブルー」をめざして多くの外国人観光客が訪れ、県内には約5,000人の外国人の方々が生活するようになりました。国際化・グローバル化が急速に進むなかで、文化や価値観の異なる国々の方々と互いに理解を深め、共生していくことのできる地域づくりの重要性を実感しています。

皆様方のご指導、ご協力をいただきながら取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。



高知日本語教室マップ

R2年度、県内日本語教室のマップです。お知り合いの外国の方へお知らせください。

こうちにほんごきょうしつ
高知日本語教室マップ(2020.4月-2021.3月)

①高知県国際交流協会(KIA)日本語講座
(高知市本町4-1-37-2階) ☎: 18:30-20:00
*無料、申込してください。
*教科書は自分で買います
☎: 088-875-0022 ㊚: info_kia@kochi-kia.or.jp
㊚: https://kochi-kia.or.jp

- 氷曜 初級1クラス
- 氷曜 初級2クラス
- 火曜 初中級(N4)
- 月曜 漢字クラス

②高知にほんごサロン
高知県国際交流協会内(高知市本町4-1-37-2階)
にほんごサロン
☎: 土曜 13:30-15:00
*どのレベルでもOK
*無料、申込は不要
☎: 088-848-0885(池)

氷曜日本語教室(入門・初級)
☎: 氷曜 13:30-15:00
*無料、申込してください
*教科書は自分で買います

③高知県立大学 中級日本語講座
●高知県立大学永国寺キャンパス
(高知市永国寺町2番22号)
☎: 木曜 18:00-19:30
*レベル中級 *申込してください。
*教科書は自分で買います。*無料(オンラインのとき)
☎: 088-847-8816 ㊚: uokcie@cc.u-kochi.ac.jp

④南国市国際交流協会(NIA)
南国市立野田公民館
(南国市下野田267-1)
*参加費 1回100円、申込してください。
☎: 氷曜 19:00-21:00
㊚: 090-1324-6887(東條)

- にほんご SHABERIBAI
レベル:どのレベルでもOK
- 日本語Aクラス-N5-N4の勉強
- 日本語Nクラス-N3の勉強

⑤とさしにほんごサロン
～日本語を知らう、文化を学びあおうin土佐市～
●とさし男女共同参画センター(高岡町甲2192番地1)
日曜サロン ☎: 10:30-12:00
氷曜サロン ☎: 19:00-20:30
*無料、申込は不要 *どのレベルでもOK *教科書は不要
㊚: enjoy.nihongosalon.tosa@gmail.com
https://www.facebook.com/nihongosalon.tosa

⑥すさきにほんごサロン～日本語でわいわいinすさき
●多ノ郷公民館(須崎市大間本町15-22)
金曜サロン ☎: 19:00-20:30
火曜サロン ☎: 10:00-11:30
*無料、申込は不要 *どのレベルでもOK
*教科書は不要
㊚: info.susakijapanesesalon@gmail.com
https://www.facebook.com/japanese.salon.susaki.kochi

※今年、オンラインになった教室もあります。
くわしいことは、電話かメールで聞いてください。